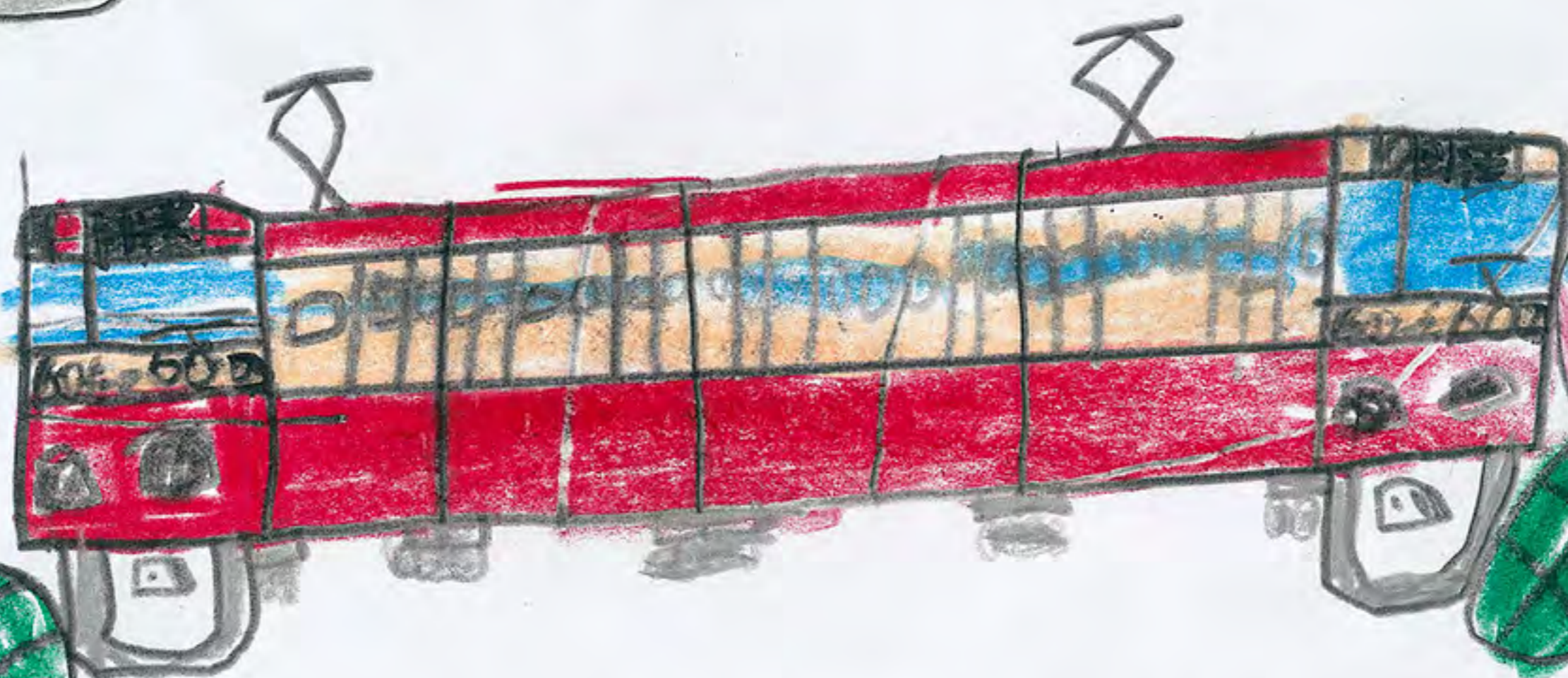


大好きなおばあちゃんへ



おばあちゃん

ぼく



ぼくのおばあちゃんは何でもできるスーパーミラクルおばあちゃんです。それは、小さいころからずっと遊んでくれたり、ぼくの大女子物ながらあげがやポテトを作ってくれたり、「おばあエステ」もしてくるからです。その中で一番特別なおことは、「おばあエステ」です。ほっぺと指をマッサージしてもらったのが「大女子きて」おその日まるごとハワイに行った気持ちになります。時々、弟やいとこたちが大きな声で近づいてしゃべってくるので、「はいよ来たな。二人だけのエステなのよ」と思っています。でもおばあちゃんはどうしてもエステをしてもいいなら列にならなくてね」とやさしく言います。おばあは、ぼくたちのことを大切にしてくれているんだなと思います。3月から新しくたコロナで「感せんした人が」いえておばあちゃんが住む川崎へ電車で「行けなくなりました電話で」会話するだけになりました。だからぼくは新しくたコロナが「もうなくなつておばあちゃんの家へ行きたいです。そしておばあちゃんに会えたら草むしりをしたり、ごはんの時におしゃべりをしたりぼくがおばあちゃんにはるのエステをしてあげたいです。本当におばあちゃんのごとが大好きだよ。だから、いつも元気でいてね。